

教育がいいから
大槌に住みたい!

大槌町地方創生に向けた 魅力あるおおつち型教育のための 先進地勉強会

島根県
あまちょう
海士町に
学ぶ

全国でも高い1ターン率で有名な、島根県隠岐の島・海士町。

1学年20人程で廃校の危機にあった高校を改革し、
「地元学」「島留学」「隠岐國学習センター」などの取り組みで
生徒を1学年約60人までに増やし、異例のクラス増を実現。
家族で島に移り住み、人口も増加し続けている町、海士町。

今回、海士町から学習センターの所長をお招きして、
学校、家庭、地域の皆さんで先進事例から学び、
対話のできる勉強会を開催いたします。

高校の生徒数が激増

2014年度 156人



2008年度 89人

町の人口減が反転

2006～2015年 +53人



1996～2005年 -107人

内容（予定）

① 先進事例勉強会

講師：豊田 庄吾氏

（島根県海士町隠岐國学習センター所長）

1973年生まれ。広島大学総合科学部卒。
人材育成会社ウイル・シードにて研修講師・出前授業講師。
2009年11月海士町に移住。高校連携型公立塾である
隠岐國学習センターを立ち上げ、現在同センター所長を務める。
2013年、島根県教育委員会より委託を受け
島前高校魅力化コーディネーターとして、高校内で
キャリア教育関連の授業も行う。

② 大槌町復興教育の事例共有

大槌高等学校の復興研究会の取り組み等を共有

1 / 31 (火)

時間 場所

10:00～12:00

中央公民館 大会議室にて

どなたでも参加可能です。
地域の皆様もお気軽にお越しください。